

公開シンポジウム

新しい高校地理・歴史教育の創造

— グローバル化時代を生き抜くために —

司 会 木村 茂光 (東京学芸大学教授・日本学術会議会員)

開会の挨拶：小谷 汪之 (都立大学名誉教授・日本学術会議会員・史学委員会委員長)

第一部 高校の地理・歴史教育改革と関連分野の改革

(小中学校社会科から大学入試まで)

油井大三郎

(東京女子大学教授・日本学術会議会員・高校地歴教育分科会委員長)

改革案の全体構成と現行歴史系科目内での短期的改革

(教授法の抜本改革を中心に)

山口 幸男

(群馬大学教授・日本学術会議連携会員)

高校地理教育の改善方向と地歴連携のあり方

第二部 高校地理・歴史教育の長期的改革案

— 歴史基礎と地理基礎の新設 —

高橋 昌明

(神戸大学名誉教授・日本学術会議連携会員)

新科目「歴史基礎」の特徴と具体化にむけて

井田 仁康

(筑波大学教授・日本学術会議連携会員)

高校地理歴史科・必修科目としての「地理基礎」案

第三部 コメントと総合討論

世界史分野 中村 薫 (芦屋大学特任教授)

日本史分野 戸川 点 (東京都立松原高校教諭)

地理分野 須原 洋次 (京都府立西乙訓高校校長)

閉会の挨拶：碓井 照子 (奈良大学教授・日本学術会議会員・地域研究委員会副委員長)

日時：2011年4月23日(土) 午後2時～5時

場所：日本学術会議講堂 (港区六本木7-22-34 Tel:03-3403-3793)

東京メトロ千代田線「乃木坂」駅5出口、徒歩2分

主催：日本学術会議・史学委員会・地域研究委員会・心理学教育学委員会合同、「高校地歴科教育に関する分科会」

後援：史学会、人文地理学会、地理教育研究会、(社)地理情報システム学会、日本史研究会、日本国際地図学会、(社)日本地理学会、日本地理教育学会、日本歴史学協会、歴史科学協議会、歴史教育者協議会、歴史学研究会、全国地理教育学会、全国地理教育研究会